

今回ご紹介した5点の最優秀賞
作文のほか、優秀賞作文と小学生
のポスターの最優秀賞・優秀賞の
表彰も行いました

<作文>

◆優秀賞

- ・幌別中学校 菊地 真由さん
- ・鷺別中学校 住田 林果さん
- ・登別中学校 小野寺 亮さん
- ・西陵中学校 小野寺 朱里さん
- ・緑陽中学校 佐藤 恋采さん

<ポスター>

『今、のほりべつにあるまちの魅力』、
『5年後に、このまちの魅力になってほ
しい場所やもの』をテーマに、市内小学
校8校の小学5年生から346点の応募を
いただきました。登別温泉やマリナー
パークなど、登別市が誇る観光地やテ
ーマパークなどが思
い思いに描かれ、ま
ちの明るい未来を感
じる作品が揃いまし
た。



◆最優秀賞

- ・幌別小学校 永瀧 陽菜さん
- ・幌別西小学校 小林 楓さん
- ・鷺別小学校 浅利 陽登さん
- ・登別小学校 田中 唯来さん
- ・富岸小学校 佐藤 来祈さん
- ・幌別東小学校 北井 綾音さん
- ・若草小学校 小川 心愛さん
- ・青葉小学校 小田 修平さん

◆優秀賞

- ・幌別小学校 白戸 心寧さん
- ・幌別西小学校 石山 明寿香さん
- ・鷺別小学校 堀松 心月さん
- ・登別小学校 日野 杏香さん
- ・富岸小学校 牧 真帆さん
- ・幌別東小学校 佐藤 大聖さん
- ・若草小学校 清瀬 葉奈さん
- ・青葉小学校 久保 怜弥さん

の数千人が一緒になることができ
たのは、本当に奇跡だと思います。他
にも、「のほりべつ」は、僕に将来
の夢を与えてくれました。僕の将来
の夢は、小学校教師です。なぜかと
言うと、もちろん子供が大好きとい
うのもありますが、一番の理由は小
学校六年生の時に担任をしていただ
いた先生に憧れたからです。先生は、
いつもやさしくしておもしろく、でも
怒る時にはしっかりと怒ってくれる
先生でした。僕は小学生の時、友人
とトラブルがあり、悩んでいたこと
がありました。もちろん、他に相談
できる友人もいましたが、その友人
まで巻き込まれてしまうと考えると、
なかなか相談することができません
でした。そうして困っている時、先
生が、何か助けてほしいことがあれ

ばすぐに言っていていいんだと、僕に言
ってくれました。その時初めて、教
師になりたいと思うようになりまし
た。僕は、たくさんの友達や、将来
の夢を与えてくれる人に出会わせて
くれた「のほりべつ」に、とても感
謝しています。

僕の故郷「のほりべつ」は、五年
後に五十周年を迎え、その時には僕
が高校を卒業して、自分の夢のため
に「のほりべつ」を離れているかも
しれないので、今五年後の僕にエー
ルを送ります。

「どんなにつらいことがあっても、
絶対にあきらめず、夢に向かってま
っすぐに進んでいってください。夢
がかなっていることを期待していま
す」

あなたが描く のほりべつの未来へ



8月1日、市は、市制施行45周年を
迎え、それを記念して11月23日に『夢
フォーラム』を開催しました。

フォーラムでは、市内から応募のあ
った小学生のポスターや中学生の作文
が披露され、そこにはのほりべつが誇
る観光地などが描かれるとともに、の
ほりべつを「また戻ってきたいと思え
るまち」、「夢を与えてくれるまち」

だと語る子どもたちの姿がありました。

また、グループワークでは、参加者が「5年後の登別市をどんなまち
にしたいか」のテーマでそれぞれの思いを語り、その実現のために何を
すべきかを話し合いました。

このような思いを受けて、これからの私たちはどんなことができるの
でしょうか。

基調講演をいただいた飯田俊郎教授は「登別市をこんなまちにし
たい!という夢の実現には、市役所だけでなく、市民の皆さん一人一人
がまちづくりに取り組むことが必要です」と語ります。

まちづくりは人づくり。市制施行45周年を迎えた今、その先の5年後、
10年後も市民が夢を描くことができるまちでいられるよう、私たちはま
ちの今を見つめ、将来思い描く登別の実現に向けて、手を携えてまちづ
くりに取り組んでいかなければなりません。施設や道路の充実だけでは
ない、ここに暮らす人びとが夢や希望を抱き、輝いていけるまち。そん
なまちの実現に向けて私たちは何ができるのか、ともに考えてみませ
んか?